

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東 大

上場会社名 共英製鋼株式会社

コード番号 5440 URL <http://www.kyoeisteel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森田 浩二

問合せ先責任者 (役職名) 本社経理部長

(氏名) 北田 正宏

TEL 06-6346-5221

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日

平成24年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	71,303	11.9	2,274	269.1	2,395	147.2	1,244	179.0
24年3月期第2四半期	63,742	11.4	616	120.7	969	193.2	446	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 697百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 18百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	28.60	—
24年3月期第2四半期	10.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	160,300	—	122,677	—	—	75.0
24年3月期	164,486	—	122,725	—	—	73.2

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 120,178百万円 24年3月期 120,344百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	5.00	—	15.00	20.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	136,000	4.1	4,700	12.8	5,000	6.8	2,400	41.9	55.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	44,898,730 株	24年3月期	44,898,730 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,439,242 株	24年3月期	1,394,242 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	43,503,750 株	24年3月期2Q	43,504,534 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、前半は緩やかな回復の過程にありましたが、長期化する円高や世界経済の減速などの影響により、再び停滞感が広がりました。

当社グループの主要需要先である建設用鋼材市場では、人員不足による建設工事の遅れのほか、原材料である鉄スクラップの価格下落を受けた鋼材購入の延期等が見られ、製品需要は低調に推移しました。鉄スクラップ価格は、海外需要の減退や国内高炉メーカーの購入量減少などによりほぼ全期間を通じて下落傾向が続きました。

このような状況の下、当社グループは需要に見合った生産・販売、製品価格の維持、製造コスト削減等により利益の確保に努めました。

これらの結果当社グループの業績は、当初計画を下回りましたが、前年度まで持分法適用関連会社であった在ベトナム関係会社の連結子会社化等の要因により、前年同期対比では増収・増益となりました。連結売上高は前年同期対比7,560百万円(11.9%)増収の71,303百万円、連結営業利益は前年同期対比1,658百万円(269.1%)増益の2,274百万円、連結経常利益は同1,426百万円(147.2%)増益の2,395百万円、四半期純利益は同798百万円(179.0%)増益の1,244百万円となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりです。

① 鉄鋼事業

当事業部門については、製品出荷量(国内工場出荷分)は前年同期対比約3万9千トン増の77万2千トンとなりました。販売価格は前年同期対比トン当たり6.8千円下落しましたが、鉄スクラップ価格が同トン当たり7.7千円下落したため、製品と鉄スクラップの売買価格差は前年同期に比ベトン当たり1.0千円の拡大となりました。

これらの結果、売上高は前年同期対比7,327百万円(12.1%)増収の67,938百万円、営業利益は同1,703百万円(563.2%)増益の2,006百万円となりました。

② 環境リサイクル事業

当事業部門については、産業廃棄物受入量の増加や新規顧客開拓の取り組みなどにより、売上高は前年同期対比221百万円(7.5%)増収の3,179百万円、営業利益は同58百万円(9.9%)増益の644百万円となりました。

③ その他の事業

当事業部門については、子会社を通じて土木資材の販売及び保険代理店業等を行っており、売上高は前年同期対比13百万円(7.4%)増収の186百万円となりましたが、営業利益は3百万円(11.4%)減益の26百万円に留まりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3,657百万円(4.1%)減少し、84,526百万円となりました。これは、現金及び預金が1,221百万円、受取手形及び売掛金が4,017百万円減少し、商品及び製品が1,381百万円増加したこと等によりです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて529百万円(0.7%)減少し、75,774百万円となりました。これは、有形固定資産が382百万円減少したこと等によりです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4,186百万円(2.5%)減少し、160,300百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3,563百万円(11.2%)減少し、28,359百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が3,271百万円、未払法人税等が868百万円減少し、短期借入金が783百万円増加したこと等によりです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて575百万円(5.8%)減少し、9,264百万円となりました。これは、繰延税金負債が260百万円、その他の固定負債が220百万円減少したこと等によりです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて4,138百万円(9.9%)減少し、37,623百万円となりました。

(ハ) 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて48百万円(0.0%)減少し、122,677百万円となりました。これは、四半期純利益1,244百万円、剰余金の配当653百万円、その他有価証券評価差額金の減少669百万円等によりです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の73.2%から、75.0%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて274百万円増加し、23,623百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,293百万円の収入となりました。収支の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益2,063百万円、減価償却費2,146百万円、売上債権の減少額3,776百万円、仕入債務の減少額3,269百万円、法人税等の支払額1,641百万円等によります。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,796百万円の支出となりました。収支の主な内訳は、定期預金の預入による支出576百万円と定期預金の払戻による収入1,300百万円、有価証券の取得による支出1,300百万円と有価証券の売却及び償還による収入800百万円、投資有価証券の取得による支出1,262百万円、有形固定資産の取得による支出1,346百万円等によります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、80百万円の支出となりました。収支の主な内訳は、短期借入れによる純増額674百万円、配当金の支払額652百万円等によります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

建設用鋼材市場における製品需要見通しに対する懸念から、平成25年3月期連結業績予想数値を修正しております。

詳細につきましては、本日開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,398	14,178
受取手形及び売掛金	39,081	35,064
有価証券	10,400	11,500
商品及び製品	13,040	14,421
原材料及び貯蔵品	8,025	7,018
その他	2,292	2,392
貸倒引当金	△53	△47
流動資産合計	88,184	84,526
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,807	13,694
機械装置及び運搬具（純額）	18,954	18,857
土地	26,737	26,742
その他（純額）	1,000	823
有形固定資産合計	60,498	60,116
無形固定資産	1,352	1,313
投資その他の資産		
投資有価証券	11,685	11,735
その他	2,849	2,690
貸倒引当金	△81	△80
投資その他の資産合計	14,453	14,345
固定資産合計	76,302	75,774
資産合計	164,486	160,300

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,875	13,604
短期借入金	5,549	6,332
1年内返済予定の長期借入金	139	137
未払法人税等	1,578	710
賞与引当金	597	799
役員賞与引当金	35	28
その他	7,150	6,748
流動負債合計	31,922	28,359
固定負債		
長期借入金	5,168	5,096
繰延税金負債	372	111
再評価に係る繰延税金負債	3,492	3,492
退職給付引当金	229	206
役員退職慰労引当金	14	15
その他	564	343
固定負債合計	9,839	9,264
負債合計	41,761	37,623
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,516	18,516
資本剰余金	21,493	21,493
利益剰余金	76,101	76,693
自己株式	△1,635	△1,699
株主資本合計	114,475	115,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	965	295
繰延ヘッジ損益	1	△47
土地再評価差額金	5,330	5,330
為替換算調整勘定	△426	△402
その他の包括利益累計額合計	5,869	5,176
少数株主持分	2,381	2,498
純資産合計	122,725	122,677
負債純資産合計	164,486	160,300

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	63,742	71,303
売上原価	58,944	64,600
売上総利益	4,799	6,703
販売費及び一般管理費	4,183	4,429
営業利益	616	2,274
営業外収益		
受取利息	18	133
受取配当金	79	80
持分法による投資利益	238	39
その他	143	174
営業外収益合計	478	427
営業外費用		
支払利息	55	271
売上割引	25	20
コミットメントフィー	4	—
その他	41	14
営業外費用合計	125	305
経常利益	969	2,395
特別利益		
固定資産除売却益	4	15
特別利益合計	4	15
特別損失		
固定資産除売却損	198	210
投資有価証券売却損	—	83
たな卸資産廃棄損	67	25
その他	8	29
特別損失合計	273	347
税金等調整前四半期純利益	699	2,063
法人税等	218	702
少数株主損益調整前四半期純利益	481	1,361
少数株主利益	35	116
四半期純利益	446	1,244

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	481	1,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△340	△670
繰延ヘッジ損益	△145	△47
土地再評価差額金	29	—
為替換算調整勘定	—	53
持分法適用会社に対する持分相当額	△8	0
その他の包括利益合計	△463	△664
四半期包括利益	18	697
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△17	551
少数株主に係る四半期包括利益	35	145

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	699	2,063
減価償却費	2,289	2,146
引当金の増減額 (△は減少)	46	166
持分法による投資損益 (△は益)	△238	△39
投資有価証券売却償還損益 (△は益)	—	83
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	29
固定資産除売却損益 (△は益)	194	195
受取利息及び受取配当金	△97	△213
支払利息	55	271
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,200	3,776
たな卸資産の増減額 (△は増加)	241	△329
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,326	△3,269
その他	209	△930
小計	872	3,950
利息及び配当金の受取額	98	228
利息の支払額	△31	△244
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	1,633	△1,641
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,572	2,293
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△514	△576
定期預金の払戻による収入	1,180	1,300
有価証券の取得による支出	△500	△1,300
有価証券の売却及び償還による収入	2,200	800
投資有価証券の取得による支出	△1	△1,262
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	73
預け金の預入による支出	△100	△100
預け金の払戻による収入	100	—
貸付けによる支出	△59	△54
貸付金の回収による収入	28	767
有形固定資産の取得による支出	△808	△1,346
有形固定資産の売却による収入	23	23
無形固定資産の取得による支出	△24	△59
その他	△557	△62
投資活動によるキャッシュ・フロー	969	△1,796
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	674
長期借入れによる収入	5,000	—
長期借入金の返済による支出	△240	△69
割賦債務の返済による支出	△3	△3
配当金の支払額	△652	△652
少数株主への配当金の支払額	△49	△28
その他	—	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,056	△80
現金及び現金同等物に係る換算差額	△261	△14
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,336	403
現金及び現金同等物の期首残高	16,014	23,220
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,350	23,623

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鉄鋼事業	環境リサイ クル事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	60,611	2,958	173	63,742	—	63,742
セグメント間の内部売上高 又は振替高	98	741	—	839	△839	—
計	60,710	3,699	173	64,582	△839	63,742
セグメント利益	302	586	30	918	△302	616

(注) 1 「セグメント利益」の調整額△302百万円には、セグメント間取引消去9百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△311百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2 「セグメント利益」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	鉄鋼事業	環境リサイ クル事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	67,938	3,179	186	71,303	—	71,303
セグメント間の内部売上高 又は振替高	80	829	—	910	△910	—
計	68,019	4,008	186	72,212	△910	71,303
セグメント利益	2,006	644	26	2,676	△402	2,274

(注) 1 「セグメント利益」の調整額△402百万円には、セグメント間取引消去10百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△412百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2 「セグメント利益」は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。